

ファイザー株式会社

「全国の閉経後女性 **3,168** 人の骨粗鬆症に対する意識・実態調査」

参考資料

- I. 調査概要
- II. 調査結果

2018年10月16日



I. 調査概要

実施期間：2018年7月31日～8月6日

調査対象：50代以上の閉経後女性3,168人（50代1,059人、60代1,076人、70代1,033人）

調査地域：全国47都道府県

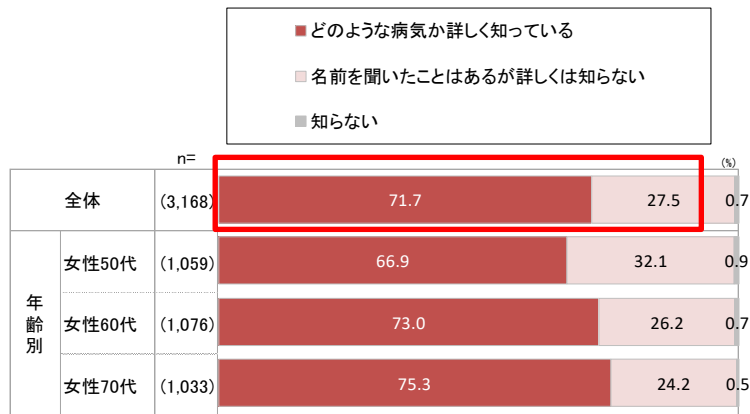
調査方法：インターネットアンケート調査

調査結果：小数点第2位以下を四捨五入

II. 調査結果

図① ほぼ全ての回答者（99.3%）が、骨粗鬆症について認識。約7割（71.7%）は、「どのような病気か詳しく知っている」と回答した。

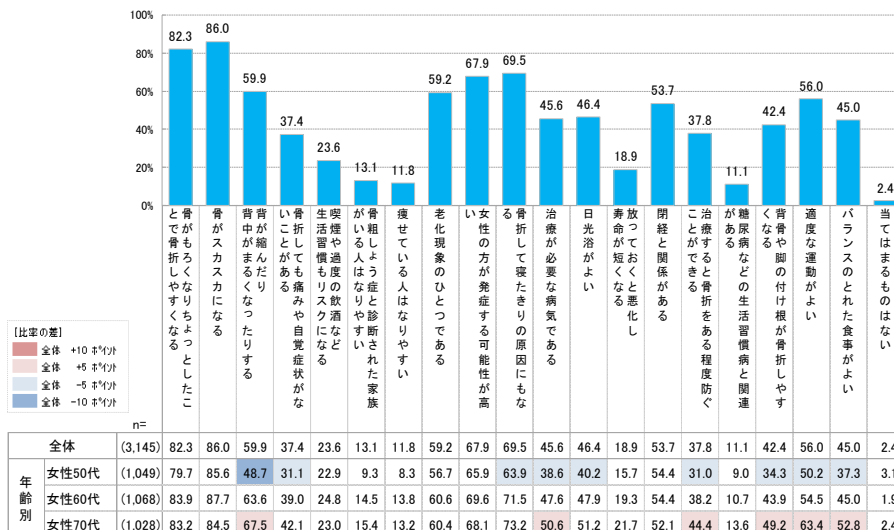
Q. あなたは、「骨粗しょう症」という病気を知っていますか？（単一回答）



全回答者 3,168名

図② 骨粗鬆症の情報として知っていることは、「骨がスカスカになる（86.0%）」「骨がもろくなりちょっとしたことでも骨折しやすくなる（82.3%）」。「糖尿病などの生活習慣病との関連がある（11.1%）」「放っておくと悪化し寿命が短くなる（18.9%）」など十分に認知されていない項目もあった。

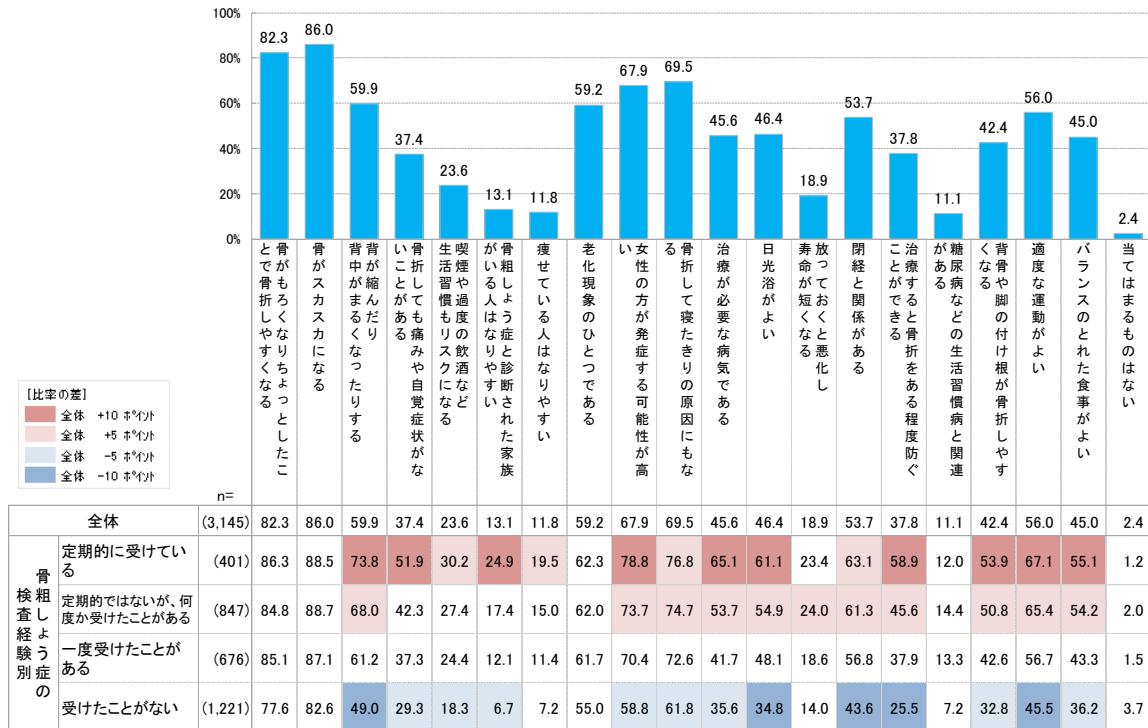
Q. 以下のうち、「骨粗しょう症」の具体的な症状や情報として、ご存じのものを全てお選びください。（複数回答）



「骨粗しょう症のことを知らない」と回答した人以外の3,145名

図③ 骨粗鬆症に関する知識は、検査を受けた事がある人の方が受けた事がない人よりも全体的に高かった。

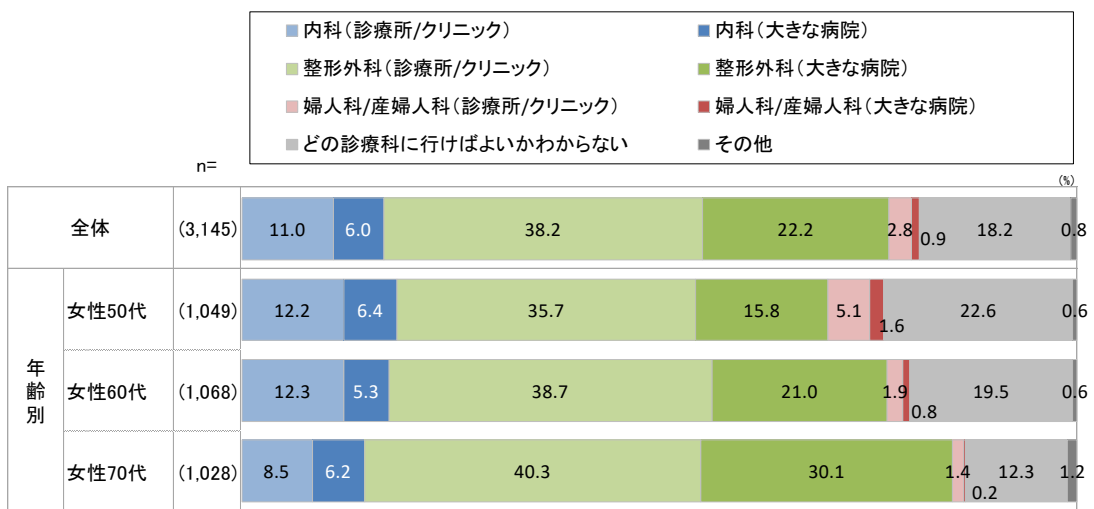
Q. 以下のうち、「骨粗しょう症」の具体的な症状や情報として、ご存じのものを全てお選びください。(複数回答)



「骨粗鬆しょう症のことを知らない」と回答した人以外の 3,145 名

図④ どの診療科を受診すればよいか分からないと回答した人は 2 割弱 (18.2%) であった。その割合は 50 歳代で最も高く 2 割強 (22.6%) であった。

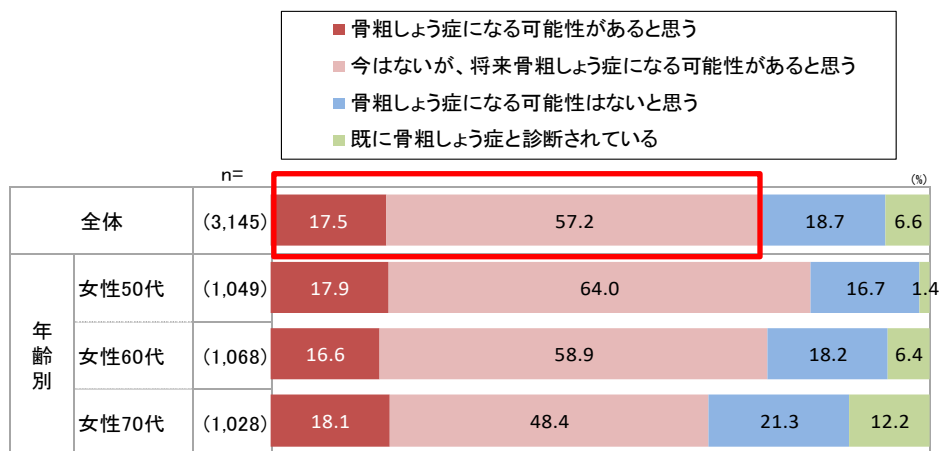
Q. もしあなたが骨粗しょう症で病院を受診するとしたら、どこへ行くとお考えですか? 下記の中で、最もあてはまるものを 1 つだけお選びください。(単一回答)



「骨粗しょう症のことを知らない」と回答した人以外の 3,145 名

図⑤ 骨粗鬆症になる可能性があると思うと回答した人は74.7%であった。

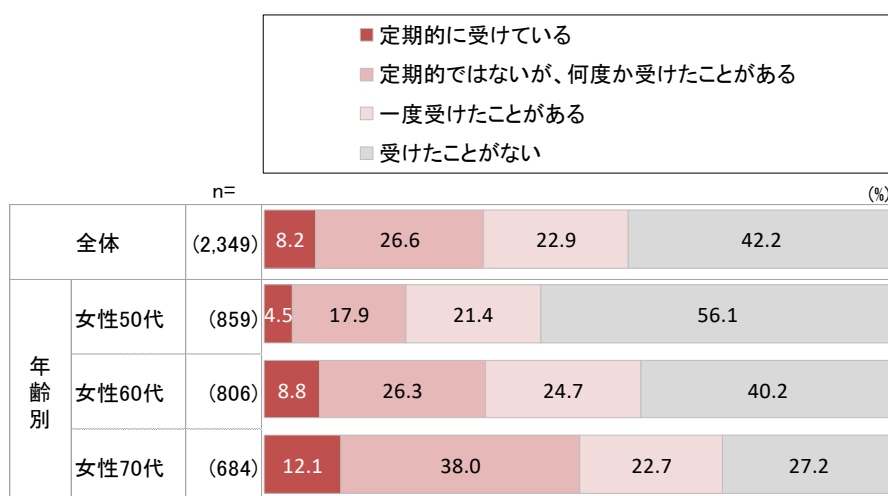
Q. あなたは、ご自身が「骨粗しょう症」になると思いますか？



「骨粗しょう症のことを知らない」と回答した人以外の3,145名

図⑥ 骨粗鬆症になる可能性があると思うと回答した人74.7%のうち、骨粗鬆症の検査を「受けたことがない」と回答した人は42.2%であった。

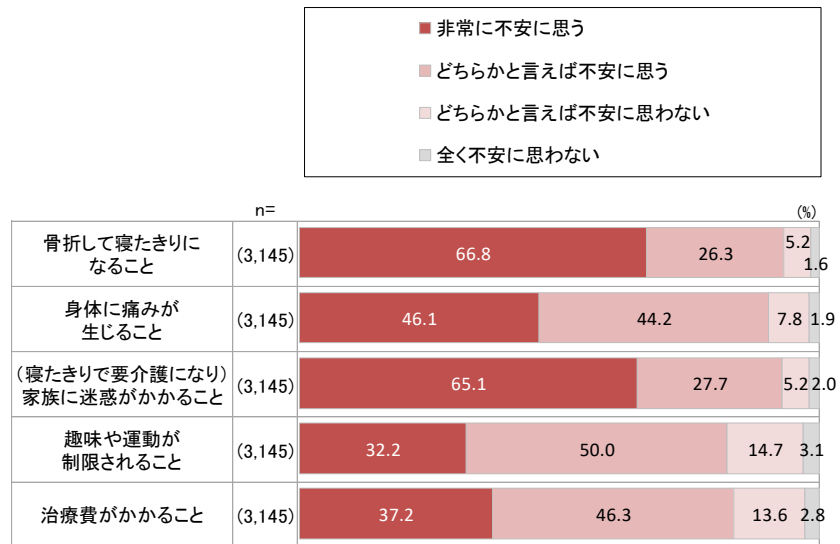
Q. あなたのご自身の骨粗しょう症の検査についてお伺いします。当てはまるものを1つお選びください。



「骨粗しょう症になる可能性があると思う」「今はないが、将来骨粗しょう症になる可能性があると思う」と回答した2,349人

図⑦ 骨粗鬆症に対して非常に不安に思うと回答した割合の高かった項目は、「骨折して寝たきりになること (66.8%)」「(寝たきりで要介護になり) 家族に迷惑がかかること (65.1%)」であった。

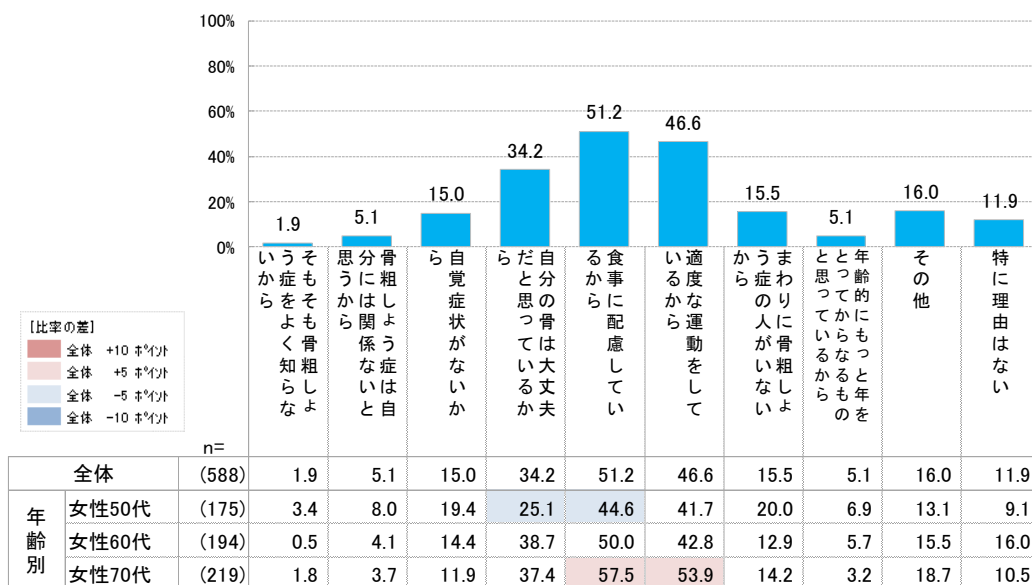
Q. 「骨粗しょう症」に対し、以下のような事をどの程度不安に思いますか？お気持ちに最も近いものをお選びください。



「骨粗しょう症のことを知らない」と回答した人以外の 3,145 名

図⑧ 自身が「骨粗しょう症になる可能性がないと思う (18.7%)」と回答した主な理由は、「食事に配慮しているから (51.2%)」「適度な運動をしているから (46.6%)」であった。

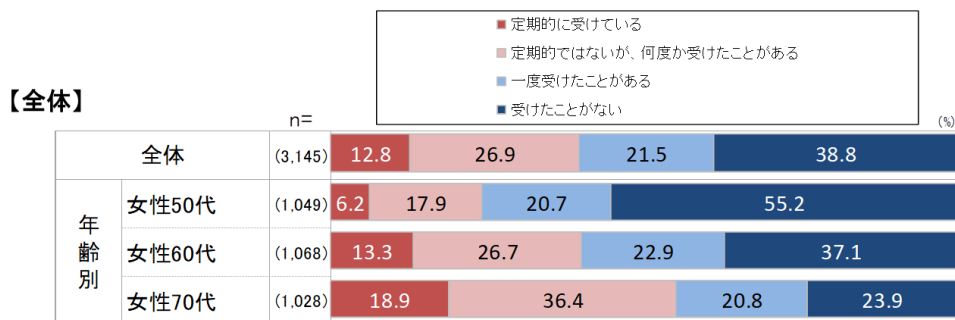
Q. 「骨粗しょう症になる可能性はないと思う」とお答えですが、その理由としてあてはまるものを全てお選びください。(複数回答)



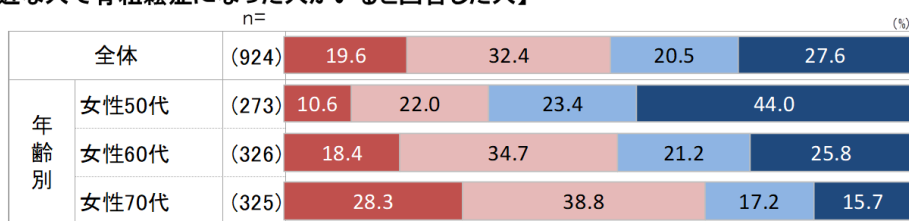
「骨粗しょう症になる可能性はない」と回答した人 588 名

図⑨ 4割弱（38.8%）の人は骨粗鬆症の検査を「一度も受けたことがない」と回答した。50代女性では、その割合が5割強（55.2%）まで増加した。また、身近な人で骨粗鬆症になった人がいながらも検査を受けたことがない人は2割以上（27.6%）であった。

Q. あなたご自身の骨粗しょう症の検査についてお伺いします（単一回答）



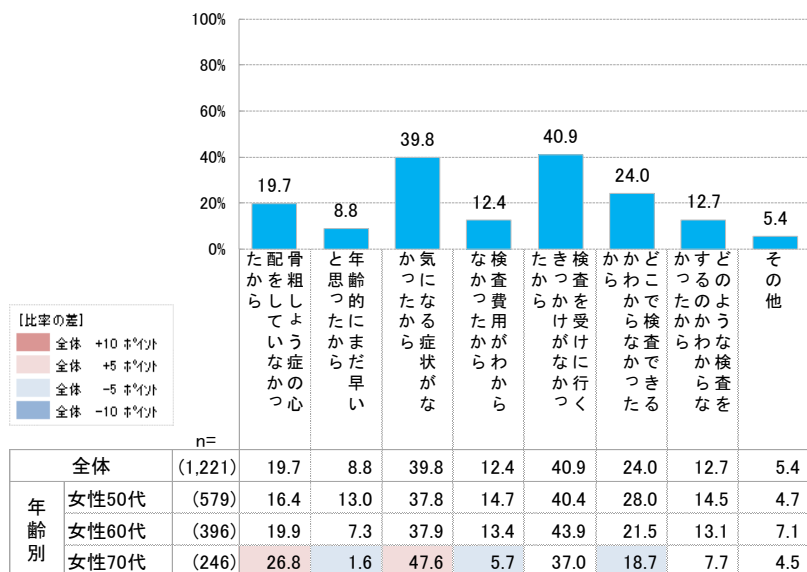
【身近な人で骨粗鬆症になった人がいると回答した人】



「骨粗しょう症のことを知らない」と回答した人以外の3,145名
 「身近な人で骨粗しょう症になった人がいる」と回答した人以外の915名

図⑩ 検査を受けたことがない理由の上位は、「検査を受けに行くきっかけがなかったから（40.9%）」
 「気になる症状がなかったから（39.8%）」であった。

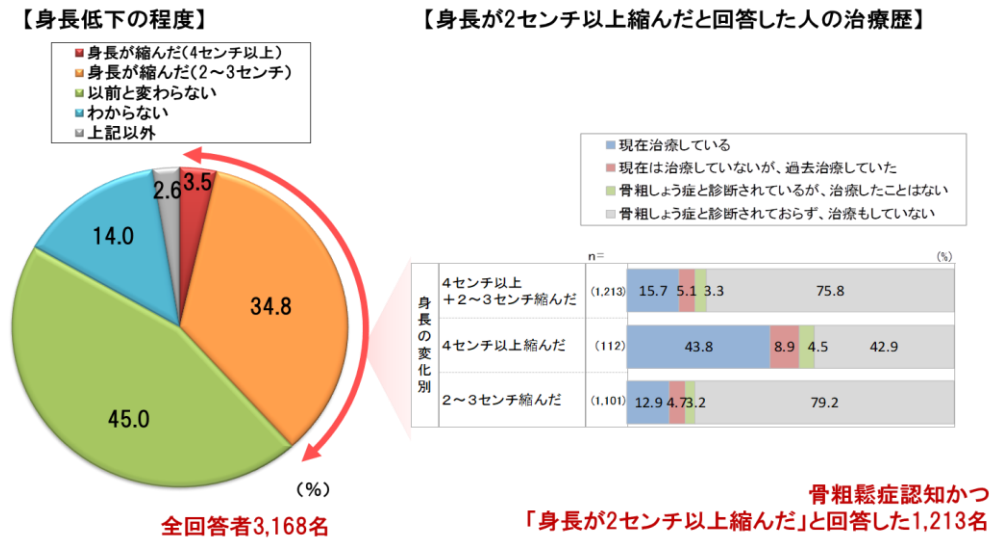
Q. 「骨粗しょう症」の検査を受けたことがない理由を全てお選びください。（複数回答）



「骨粗しょう症の検査を受けたことがない」と回答した人1,221名

図⑪ 約4割(38.3%)の人が「若い頃より2センチ以上身長が縮んだ」と回答した。そのうち、7割以上(75.8%)の人は骨粗鬆症の診断はなく、治療もしていなかった。

Q. あなたは若いころより身長が低くなりましたか。(単一回答)



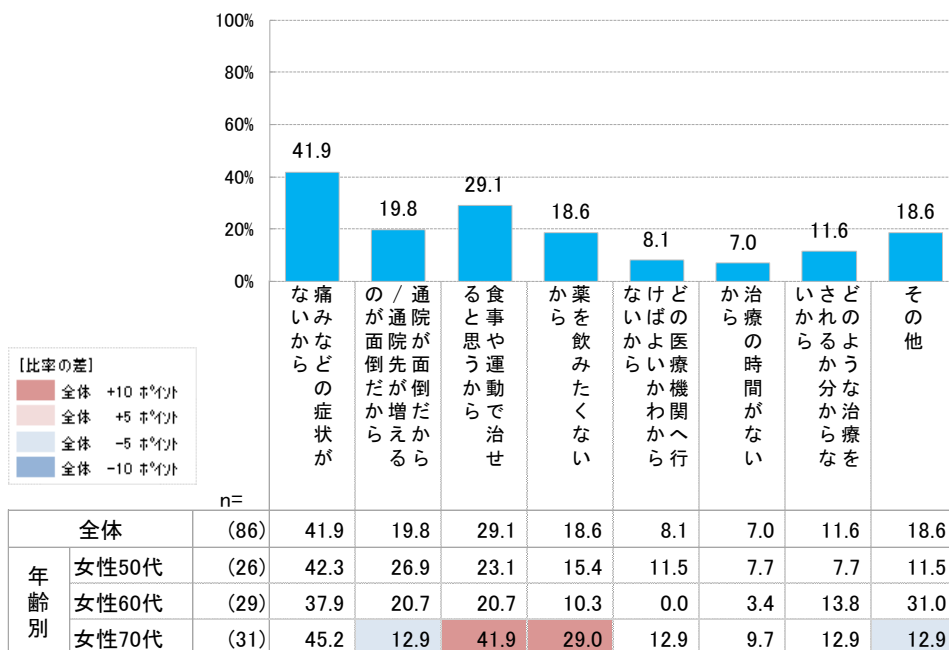
8

全回答者 3,168 名

「身長が2センチ以上縮んだ」と回答した人 1,213 名

図⑫ 骨粗鬆症と診断されているにもかかわらず治療をしていない理由の上位は、「痛みなどの症状がないから(41.9%)」「食事や運動で治せると思うから(29.1%)」であった。

Q. 「骨粗しょう症」と診断されながら現在治療されていない理由として、あてはまるものを全てお選びください。(複数回答)



「骨粗しょう症と診断されているが、治療したことがない」と回答した人 86 名